

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392200461
事業所名	サロン・ド・フレール宮 グループホーム

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し地域の祭りでは、神輿がホームに立ち寄り、入居者と記念撮影している。昨年ホームのお祭りに地域の人を招待したが、地域の祭り直後であったため、参加者は少なかった。近所の方から雛人形を頂き、和室で飾っている。ホームフェンスには「介護相談受付中」と掲げられている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	地域代表として民生委員、地域包括職員・管理者・職員が主なメンバーで、時々家族も参加する。より多くの家族が参加する策を検討中である。目標達成計画に掲げた「職員のスキルの差をなくす」ために、認知症・権利擁護・リスクマネジメントの研修を重ね、会議ではその旨報告され、レジュメも配布された。事故報告・改善策等も提示されている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	管理者は市へ月一回程度は出かけ、介護課だけでなく、入居者の生活に有用な情報を仕入れ、介護課にはホームのパンフレットを陳列している。市と連携して、引きこもり高齢者を外へ連れ出す「お出かけ介護」や、スーパーで介護相談も実施した。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族会はないが、ホームのお祭りなどに家族を招待し、その後懇談している、ホーム便りは毎月発行され、家族に届けられている。『生活継続の支援』と言う地域密着の理念実現、また家族の要望もあり、日常生活でその人に合った家事の役割を担ってもらっている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	×	○			